

初の女性議員誕生 新人六人が当選



市の行政を左右する市議会議員の選挙は、三十六人（現職二十五人、元二人、新人九人）の立候補者によって、十月七日から舌戦がくり広げられ、十月十七日に投票が行なわれました。その結果、新人六人が堂々当選現職二人、元議員一人が落選のうき目をみるなど議席にかなりの波乱をみせました。党派別では、社会、公明、共産が、それぞれ二人で現有の勢力を確保、無所属は二十四人と、議席地図になりました。また、初めての女性議員が共産党から出馬して堂々三位で当選しました。投票率は期待に反して八十六・一四割と前回は約一割下回るという結果に終わりました。

現職二人が落選

十一月四日で任期満了をひかえて市議会議員を改選する選挙は、十月七日に告示、十七日に投票が行なわれ、翌十八日開票の結果、午後二時に新しい議員の顔ぶれが決まりました。

こんどの市議選は、現職五人が引退し、残る二十五人と元議員二人、新人九人の三十六人が早くから出馬の準備を進め、後援会事務所など活発な動きをみせていましたが、予想通り三十六人全員が告示と同時に届け出をすませました。前回の市議選（四十二年）は、三十五人の立候補者で八十七・一割の投票率でしたが、今回は高知空港の拡張、稲作転換、し尿、じんあい処理、道路整備など市民に

直接関係する重要な問題が山積みしており、市民の関心も高く、また強豪新人の出場で混戦模様予想され、かなり高い投票率になるものと見込まれていました。投票日は日曜日でもあり、さいわい秋晴れの好天に恵まれたものの絶好の行楽びりということもあって、立候補者の多い北部山間地区や長岡、野田、南部の農漁村地帯の好調な出足に比べ、中心部の後免、大篠および日章などサラリーマンや学生など他からの転入者の多いところでは、伸び悩みをみせました。

その結果、前回より約一割下回り八十六・一四割にとどまりました。

開票は翌十八日に行なわれ、二百人余りの市民が見守るなか、午前九時から市役所二階会議室で開かれましたが、正午前には新人を

当日の有権者数	30,277人
投票者の数	26,082人
不在者投票の数	862人
棄権者の数	4,195人
投票率	86.14%
有効投票の数	25,951人
無効投票の数	131人

含む数人の当確者がでるなどスムーズに運ばれましたが、残りの議席を自ぎして予断を許さぬ激戦がくりかえされ、午後二時すぎ、やつと全員の顔ぶれがそろいました。

平均年齢 53歳

新らしく選ばれた議員は、現職二十三人、元一人、新人六人でとくに目だったのは新人九人のうち六人が堂々と上位当選、また元議員一人もカムバックしたため、結局、七議席が入れ替りました。党派別では、社会、共産、公明党はそれぞれ二人で現有の勢力を確保しましたが、この中では県議に立候補のため一議席少なくなっていました。共産党が女性候補をたてて見事に当選、市はじめて初めての女性議員の登場となりました。その他二十四人は全員無所属です。

こんどの選挙では、現職二人と元議員一人が落選するという結果をみましたが、前回にくらべて有権者が千五百人ほど多くなったこととあって、千票を越す候補者は、吉村雅男、松本二郎氏となり、初の女性議員も九百八十六票を確保するなどの得票をとりましたが前々回（三十八年）の千票台は五人もあり、今回の選挙が、いかに激戦であったかを物語っています。

新しい議員30人決まる

期待に反した投票率

最高は奈路の95・67パーセント

市民と密接なつながりのある選挙戦とあって目増しに盛り上がり、率を伸ばすものと予想されていましたが、その期待に反して約一割も下回る結果に終わりました。

ところで投票率の最高は、前回は九十五・六七割（前回は九十三・

一五割）、第四十五投票所（福船堀の内）九十四・五割、第十二投票所（十市・剣尾、東組、国政土居谷、西和）九十二・八割と九十割を越した投票所は、十五カ所を数えました。

最も低かったのは、六十九・三七割の第三投票所（物部）（前回は七十・〇八割長岡西部）で、つづ

いて悪いのは第五投票所（大浦甲七十五・九八割、第二投票所（立田）七十七・二三割で、六十割台が二カ所、七十割台が四カ所ありました。

全般的にみて北部の上倉、瓶岩立候補者の多かった長岡、十市、新人の立候補があった岩などが投票率が良かったのにくらべて、日章の物部（下陸内、茨西、新屋、土居、中須、大学、空港、高専）立田（都築紡績、上陸内、大道、本村、駅前、東町、中町、西町、永田）大篠の大浦甲（野田口、能間、城陸、朝日町、稲吉、鈴江、西窪、新川）長岡の東崎、宇田など、人口の移動の多いサラリーマンや学生など、市になじみが少なく永住の見込みのない有権者の多い地区の投票率が非常に悪くなっています。

これを男女別にみても、最高が九十六・三三割（福船堀の内）の女子、最低が五十八・三三割（物部の男子）となっています。また、不在者投票の多かったのも特色で、前回の六百七票を大幅に上回り八百六十二票の不在者投票がありました。

無効投票は、前回の百六十票からみてみると、百三十一票と少なくなっており、ふざけた票とか候補者名をよじって川柳を書くなどの不まじめな投票は影をひそめるようになりました。しかし、今回も白紙の投票が三十票もあるなど、せっかく貴重な時間をさき投票所に向いてきたのに、市民としての権利を放棄するものもあり代理投票の制度もあるので、白票のまま投票することのないようにしたいものです。

候補者別の得票数

吉松	村本	雅二	男	(無現)	1,301
今井	井口	二郎	子	(無現)	1,073
橋本	清	成	子	(共新)	986
堀本	二三	一	清	(社現)	962
岩川	和	二	夫	(無現)	905
松原	榮	三	喜	(無新)	901
岡内	幸	夫	喜	(無元)	876
島内	正	雄	雄	(社現)	851
吉川	速	雄	雄	(無現)	830
北岡	益	貴	貴	(無新)	827
岩崎	久	秀	一	(無現)	804
沢村	武	瑞	一	(無現)	800
山本	瑞	義	実	(無新)	762.261
野村	義	茂	行	(無現)	756
猪野	澄	正	澄	(公現)	743.528
小川	進	等	進	(共現)	726
野村	進	等	進	(無現)	710
野村	進	等	進	(無現)	709
小野	雄	重	雄	(無新)	689.471
野村	雄	重	雄	(公現)	685
小野	雄	重	雄	(無現)	674.738
野村	雄	重	雄	(無現)	669
竹田	実	夫	実	(無現)	666
浜田	健	夫	健	(無現)	664.231
西村	健	夫	健	(無現)	650
橋田	健	夫	健	(無現)	646.505
浜田	健	夫	健	(無現)	621.768
土居	治	春	治	(無現)	612.214
豊永	治	春	治	(無現)	598
谷大	治	春	治	(無現)	594
(次点)	治	春	治	(無現)	549.785
土居	治	春	治	(無現)	509
平田	治	春	治	(無現)	501.494
橋田	治	春	治	(無現)	489
岡田	治	春	治	(無現)	436
神田	治	春	治	(無現)	436
広瀬	治	春	治	(無現)	172

あすよりのくらしに生きるこの一票
11月28日は
知事選挙の投票日です

